

【設置場所のご注意】

確認1 ソーラーパネルを真南向きに設置できますか？

確認2 直接ソーラーパネルに太陽が当たりますか？

1. ソーラーLED外灯は太陽光をエネルギー源とした製品です。
 十分に直接太陽光が当たる場所を選んでいただき、設置をお願いいたします。
 また、太陽が当たる必要時間は機種によって異なります。陽射しの強い季節と弱い季節とでは異なりますが、おおよそ5時間以上を基本として設計されています。
 ※陽射しの強い午前9時～午後3時までの時間帯が高效率的です。

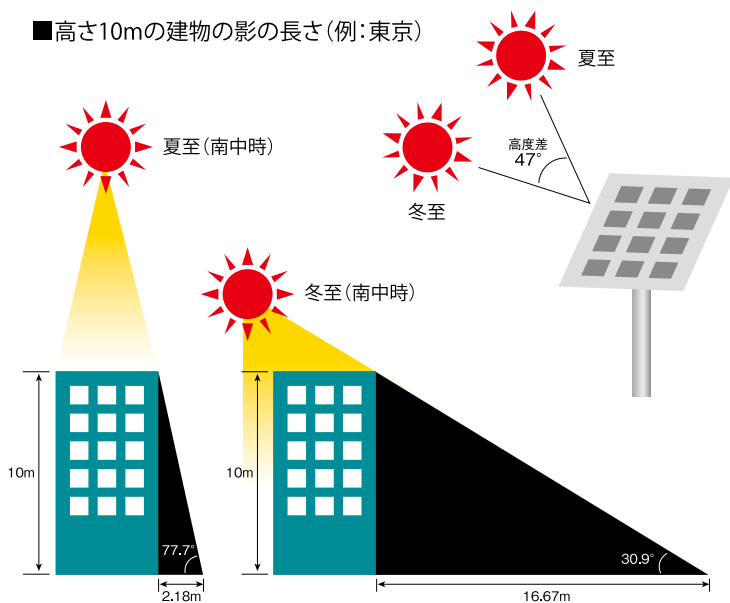
確認3 冬の季節でも大丈夫？

2. 冬至の季節は太陽の角度が下がりますので、ビルの高さや建物の高さ、樹木の高さ、看板の高さ、石垣などの日陰にならないような場所を選んでいただき、設置をお願いいたします。

■各都市の南中高度

	札幌	仙台	東京	名古屋	大阪	広島	福岡	鹿児島	沖縄
夏至	70.4°	75.2°	77.7°	78.3°	78.8°	79.0°	79.8°	81.8°	87.3°
冬至	23.6°	28.3°	30.9°	31.4°	31.9°	32.2°	33.0°	35.0°	40.5°

■高さ10mの建物の影の長さ(例:東京)



3. ソーラーパネルは必ず南方向に向けてください。真南方向正午12時方向が効率が良いです。
 ※真南を100%とした場合、南東・南西は90%
 4. たとえ部分的であっても、太陽電池がかくれる状態では発電量が低下します。例えば、泥、鳥の糞などで汚染されますと発電量は低下します。
 ※清掃をお勧めします。
 5. 樹木の枝等が伸びてきて日陰にならない場所を選んで設置をしてください。南側に建物を建てる予定がある場合は日陰にならない場所を選んで設置してください。

■製造・販売



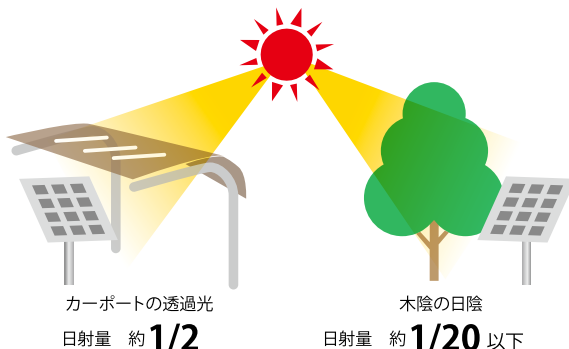
Sakashita Machinic Co., Ltd.

- 本社 / 〒386-0001 長野県上田市上田948
- ソーラー事業部 / 〒386-0043 長野県上田市下塩尻834-1
- TEL.0268-71-5621 FAX.0268-71-5624
- URL <https://sakashita-machinic.co.jp>

ソーラーシステムにとって日陰は大敵!! 日照(日当たり)の考え方

晴天時に直射日光の当たる場所の日射量を100とすると…カーポート(屋根材ブラウン)を透過した光では約1/2、木陰などの日陰では1/20以下に減少します。これは曇天、雨天時の発電量より少ないのです。

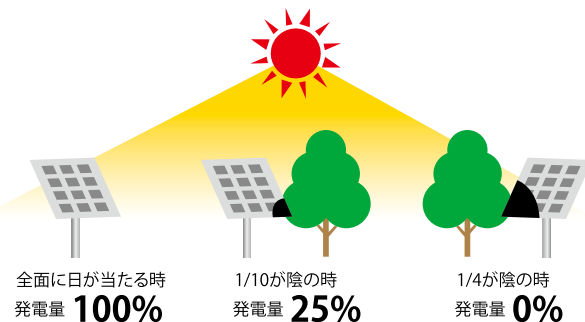
※日陰は夜と同じ、と考える必要があります。



発電効率と陰の影響

晴天時にソーラーパネル(太陽電池)全面に直射日光が当たったときの発電量を100とすると…

パネルの1/10が陰になった時で約1/4の発電量に、パネルの1/4が陰になると発電量はゼロに近くなります。パネルに少しでも陰がある時は、日が当たっている時間とは考えられません。



ソーラーパネル全面に6時間直射日光が当たる場所の発電量を100とすると…

例1 パネル全面に日が当たる時間が4時間しかない場所



例2 パネルの1/10が陰になる状態が6時間ある場所



となり、例2は極端に少なくなり設置場所に適しません。